

広報 **おたる** 10

OCT. 2020
令和2年10月号

小樽市



はつらつ講座「水彩画の魅力入門」でデッサンをする皆さん。和やかな雰囲気の中、先生に教わりながら楽しそうに絵を描いていました。



02 令和元年度決算報告

05 まるごと小樽プレミアム付商品券を販売します

06 国勢調査2020締め切りは10月7日㈪です

06 夜間急病センター・救急当番病院は正しく利用しましょう

07 おしゃべりひろば

08 小樽地域雇用創造協議会で行うセミナーのお知らせ

09 まちの写真館スマイル

10 情報パレット

20 見つけた！小樽！「小樽天狗山 天狗の高下駄」

見つけた！小樽！



小樽天狗山 ^{たかげた} 天狗の高下駄

天狗山の山頂にある「天狗の館」内に天狗の高下駄があります。これは、神の化身である天狗が用いた一本歯の高下駄を石で再現したものです。天狗山神社に祭られている猿田彦大神が道を開いたことや、修験者が苦難を乗り越え修行を終えた際に履いていたことから「道開き」「除災開運」、また、下駄が一對そろって役割を果たすことから「縁結び」のご利益があるとされています。

高下駄を履き、心静かに願い事をしてみませんか。

広報おたる(毎月1日発行)

発行・編集／小樽市総務部広報広聴課

☎04111内線223・224、FAX04331

✉koho@city.otaru.lg.jp

※新聞未購読世帯に無料で配送しますので、ご希望の方はお知らせください。

●広報番組

テレビ○小樽フラッシュニュース(ＳＴＶ)

毎週土曜日：午前10時25分

ラジオ○小樽市民ニュース(FMおたる/76.3MHz)

月～金曜日：午前9時40分ごろ

土・日曜日：午前9時54分ごろ

○明日へ向かってスクラムトライ！(同)

第1・3月曜日：午後2時

放送翌々日の水曜日：午後7時(再放送)

※FMおたるホームページからも聴くことができます。

●小樽市役所(執務時間：午前9時～午後5時20分)

〒047-8660 小樽市花園2丁目12番1号

☎代表013404111

住民基本台帳人口(令和2年8月31日現在)

■人口 11万3121人(男5万1012人・女6万2109人)

うち外国人689人

■世帯数 6万2887世帯

●当番病院のご案内

テレホンサービス(録音による案内)

小樽市夜間急病センター☎04618

土曜日：午前7時～午後2時

日曜日、祝日：午前9時～午後6時

※医療相談は行っていません。

※小樽市医師会ホームページでも確認できます。

★防災関係の連絡先

小樽市消防本部 ☎09137

小樽市水道局 ☎08111

小樽警察署 ☎0110

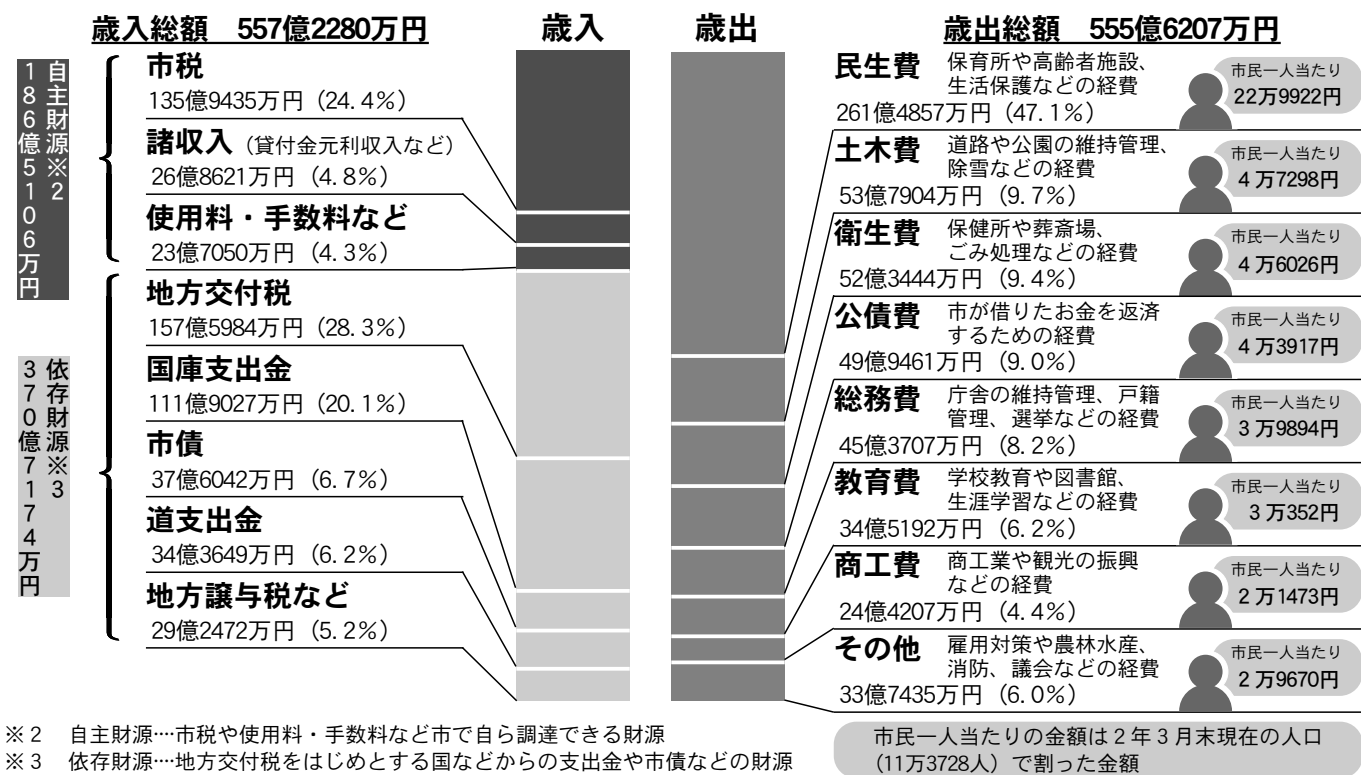
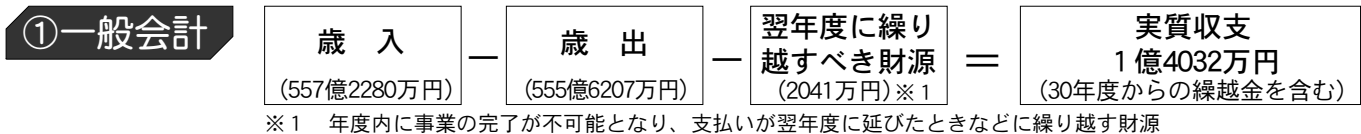
北海道電力(株)小樽支店☎01111

北海道ガス(株)小樽支店☎01511

小樽市役所

ホームページ





②特別会計

事業名	歳入	歳出	差引額
港湾整備事業	11億1144万円	11億1144万円	—
青果物卸売市場事業	4053万円	4053万円	—
水産物卸売市場事業	3533万円	3533万円	—
国民健康保険事業	141億2323万円	140億171万円	1億2152万円
住宅事業	7億982万円	6億8867万円	2115万円
介護保険事業	150億7458万円	148億7294万円	2億164万円
産業廃棄物処分事業	4574万円	4574万円	—
後期高齢者医療事業	21億7269万円	21億3147万円	4122万円
計	333億1336万円	329億2783万円	3億8553万円

④年度末現在高 (全会計)

市債	879億8648万円
債務負担行為	48億508万円
市有財産 (道路、橋、企業会計を除く)	1778億893万円
うち、基金	63億4021万円

③企業会計

事業名	収益的収支		資本的収支		年度末資金 剰余(不足)額※4
	収入額	支出額	収入額	支出額	
病院事業	110億9163万円	119億5541万円	6億1585万円	9億7698万円	△2億6799万円
水道事業	29億9457万円	24億8882万円	8億3404万円	22億1337万円	13億2764万円
下水道事業	37億6527万円	32億6532万円	14億8512万円	29億6284万円	1億3474万円
産業廃棄物等処分事業	1億8415万円	1億3582万円	7000万円	15万円	13億5222万円
簡易水道事業	1億3442万円	1億3216万円	4760万円	8456万円	80万円
計	181億7004万円	179億7753万円	30億5261万円	62億3790万円	25億4741万円

※4 年度末資金剰余(不足)額…地方財政法に規定する資金の不足額の算定方法による額

基本的な会計です。歳入・歳出の内訳は、上の「①一般会計」をご覧ください。

予算編成の段階では、事業の必要性・有効性・費用対効果を検証するなどにより歳出の抑制に努めましたが、多額の財源不足により、財政調整基金を取り崩し、収支の均衡を図りました。

決算においては、地方消費税交付金などが予算額を下回ったものの、除雪費、職員給与費などの歳出で不用額が生じたことにより、実質収支は1億4032万円の黒字となりました。

また、この実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は7550万円の赤字となり、単年度収支に財政調整基金の積み立てや取り崩しなどを考慮した実質単年度収支は5億1728万円の赤字となりました。

【特別会計】

特別会計は、特定の事業の状況や資金の運営実績等を明確にするため、一般会計と区分して経理を行う会計です。

市には元年度末現在で八つの事業会計がありました。産業廃棄物処分事業は2年3月

令和元年度決算報告

平成31年4月から令和2年3月までの収支と実施した事業のほか、現在の小樽市の財政状況についてお知らせします。

元年度を振り返って

元年度は、第7次小樽市総合計画基本構想の「まちづくり6つのテーマ」に基づく事業を中心とした、「みらいに向けた『備え・はぐくみ』予算」を掲げ、さまざまな取り組みを進めてきました。

当初予算では、迫市長就任後、初めて編成した通年予算となりましたが、近年増加する自然災害や少子化への対策として、安全・安心への備えや子育て支援に重点を置き、

公約の推進を図るべく、各種の施策を盛り込みました。

その後の補正予算では、非常時における停電対策のための予算を拡充したほか、松ヶ枝中学校を旧最上小学校へ移転する際の改修などに係る費用や、当初予算では計上を一部留保していた除雪費の予算などを計上しました。

決算では、一般会計の実質収支は黒字となりましたが、単年度収支および実質単年度収支は昨年度に続き赤字となりました。特別会計は全ての会計で黒字となり、企業会計

は病院事業会計で資金不足が生じましたが、その他の企業会計は黒字となりました。また、「地方公共団体の財政健全化に関する法律」に基づく健全化判断比率および資金不足比率については、全ての指標で基準をクリアすることができ

きました(右の囲みを参照)。

なお、この決算報告は、現在市議会で審議されています。

【一般会計】

一般会計は、福祉や教育、衛生などの行政運営における

令和元年度も健全化基準をクリア

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、財政状況は下の表にある健全化判断比率の4指標と公営企業会計を対象とする資金不足比率で判断されます。元年度決算では、実質赤字比率および連結実質赤字比率は、黒字となったことから計上されず、実質公債費比率および将来負担比率においても健全化基準をクリアしました。公営企業会計においては、病院事業のみ資金不足比率(2.6%)を計上しましたが、全ての会計において経営健全化基準をクリアしています。

【健全化判断比率】

指標名	元年度決算	早期健全化基準	財政再生基準	30年度決算
実質赤字比率	—	11.74%	20.00%	—
連結実質赤字比率	—	16.74%	30.00%	—
実質公債費比率	7.5%	25.00%	35.00%	7.9%
将来負担比率	36.8%	350.00%		43.1%

【資金不足比率】

会計名	資金不足比率	経営健全化基準
港湾整備事業特別会計	—	20.0%
青果物卸売市場事業特別会計	—	
水産物卸売市場事業特別会計	—	
病院事業会計	2.6%	
水道事業会計	—	
下水道事業会計	—	
産業廃棄物等処分事業会計	—	
簡易水道事業会計	—	

※健全化基準は、第1段階として「早期健全化基準」「経営健全化基準」があり、これらの基準を超えると財政再建の計画策定が義務付けられます。第2段階として「財政再生基準」があり、この基準を超えると実質的に国などの関与により財政再建を行うこととなります。

販売額

1冊 **1万円**
(1万3000円分の商品券)

申込限度

1人 **2冊まで**

商品券

1000円分×13枚
※市内共通券7枚と地域応援券6枚の計13枚です。

使用可能店

取扱店の登録をした市内の店舗
 ※地域応援券は市内に本社・本店がない店舗では使用できません。
 ※現在、商品券を使用できる取扱店を募集しています。詳細は、
 ホームページで随時お知らせします。

30%
お得!

市内に
本社・本店
がある

市内共通券
(7枚)

使用可能

市内に
本社・本店
がない

地域応援券
(6枚)

使用不可

使用期間 令和2年11月4日(水)～令和3年1月20日(水)

購入をご希望の方は事前に購入引換券の申し込みが必要です

申込方法

申込期間 令和2年10月16日(金)まで【必着】
申込方法 下記の3つの方法のうち、いずれかの方法でお申し込みください。専用・市販はがきは、1枚につき同一住所4人分まで申し込みできます
 ▶ホームページの入力フォームから申し込む
 ▶専用はがきに必要事項を記入し、切手を貼り郵送する
 (市役所の渡り廊下と市内サービスセンターに設置)
 ▶市販のはがきに必要事項を記入し、切手を貼り郵送する(下記参照)

はがき表

63円分
 忘れずに切手貼付
 まるごと小樽
 プレミアム付商品券
 応募受付センター行

はがき裏

必要事項
 ●〒 住所
 ●連絡先 (電話番号)
 ●氏名 (漢字・フリガナ)
 ●購入希望冊数 (1人2冊まで)
 ●購入を希望する郵便局 (右の12局の中から1つ選ぶ)
 【購入可能郵便局】
 ・塩谷郵便局
 ・小樽高島郵便局
 ・小樽錦町郵便局
 ・小樽長橋郵便局
 ・小樽緑町郵便局
 ・小樽奥沢郵便局
 ・朝里郵便局
 ・小樽銭函西郵便局
 ・小樽駅前郵便局
 ・小樽産業会館内郵便局
 ・ウイングベイ小樽内郵便局
 ・小樽郵便局

※申し込みは、方法に関わらず **1人につき1回まで** (申込限度 **1人2冊まで**) です。
 ※販売冊数 (5万冊) 以上の申し込みがあった場合は抽選となります。この場合、
 希望冊数どおりとならない場合があります。
 ※抽選結果は、購入引換券の発送をもってお知らせします。
 ※個人情報、本事業の販売に関わることにのみ使用します。

購入引換券

購入引換券を送付します(10月下旬予定)
 ※希望冊数の記入がない場合、1冊を希望されたものとして取り扱います。
 ※購入を希望する郵便局の記入がない場合、小樽郵便局での購入となります。

購入方法

次の期間内に指定の郵便局へ購入引換券をお持ちの上、購入してください
販売期間 令和2年11月4日(水)～令和2年11月30日(月)
 ※2冊を、2回に分けて購入することはできません。
 ※購入引換券に記載されている郵便局以外で購入することはできません。
 ※いかなる理由でも、購入した商品券の返品・返金はできません。

◆詳細 まるごと小樽プレミアム付商品券事業実行委員会事務局(商業労政課内)
 ☎②4111内線265・277、FAX③7432

消費を喚起するため、市民の皆さんを対象にプレミアム付商品券を販売します。

まるごと小樽 プレミアム付商品券を販売します

令和元年度に行った主な事業

第7次小樽市総合計画の「まちづくり6つのテーマ」に基づき、元年度に実施した主な事業は次のとおりです。

子ども・子育て

安心して子どもを生み
 育てることのできるまち

- こども医療費助成 (1億6248万円)
道と市独自の助成制度により、就学前の子どもおよび小・中学生の医療費の自己負担分の一部を助成。平成31年4月から新たに中学生の入院医療費を助成対象に追加
- 教育用パソコン整備事業費 (1423万円)
1人1台のパソコンを使用した授業が行えるよう、小・中学校のタブレット型パソコンなどを更新整備
- 病児保育事業費補助金 (283万円)
市内の保育所や小学校などに通う1歳6カ月から小学2年生までの子どもが病気になった際の一時保育を実施する学校法人小樽学園(病児保育施設たつのこルーム)へ補助

市民福祉

誰もがいきいきと
 健やかに暮らせるまち

- 障害者タクシー利用助成事業費 (767万円)
下肢、体幹、移動機能障害1・2級、視覚障害1・2級、腎臓機能障害1級の方にタクシー助成券を交付(交付対象に視覚障害2級を追加)
- 糖尿病性腎症重症化予防事業費 (291万円)
糖尿病の悪化による人工透析への移行を防ぐため、小樽市医師会等と連携して「小樽市糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を策定し、未受診者勧奨や保健指導を実施

産業振興

強みを生かした産業振興による
 にぎわいのまち

- 北前船寄港地フォーラムin北海道小樽・石狩実行委員会補助金 (200万円)
平成30年度に本市が追加認定された日本遺産ストーリー「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落」のフォーラムを、石狩市と共同で開催

生活基盤

生活基盤が充実した
 安全で暮らしやすいまち

- 非常時停電対策関係経費 (3314万円)
指定避難所や市の所管する各施設にポータブル発電機や赤外線ヒーターなどを配備
- 防災情報通信設備整備事業費 (649万円)
広く災害時の情報提供を行えるよう、FMおたるの難聴地域解消を進めるための送信局増設に向けて調査・設計を実施

環境・景観

まちなみと自然が調和し、
 環境にやさしいまち

- 都市公園安全・安心事業費 (2206万円)
公園施設長寿寿命化計画に基づき、あかしや公園・幸中央公園・こざくら公園・あじさい公園の老朽化した遊具を更新

生きがい・文化

生きがいにあふれ、
 人と文化を育むまち

- 施設改修事業費 (美術館) (1452万円)
老朽化した美術館2階展示室の照明を、幅広い展示に対応でき、省電力なLEDのベースライトとスポットライトに更新

31日で廃止しました。

決算では、前年度に引き続き全ての特別会計において赤字となりました。各事業の決算額は、3ページの「②特別会計」をご覧ください。

【企業会計】

企業会計は、企業経営の観点を取り入れ、各事業で独立した経理を行う会計です。水道事業など5つの会計があり、経営活動に伴い発生する収益的収支と建設改良などの経営活動に要する資本的収支に分けて会計を行っています。各事業の決算額は、3ページの「③企業会計」をご覧ください。なお、各事業の資金の過不足額は、表中の年度末資金剰余(不足)額欄のとおりです。これは年度末現在の資金状況を示す額で、元年度決算では病院事業を除き赤字となっています。

【年度末現在高】

市債などの年度末現在高は、3ページの「④年度末現在高(全会計分)」をご覧ください。

今後の財政運営

2年度の当初予算では、元年度当初予算と比較して、歳入では市税や地方譲与税・交付金の増額が見込まれるものの、これらの一般財源の増加が地方交付税の算定では減額要素となることもあり、一般財源の大きな伸びは期待できない状況にあることから、多額の財源不足を財政調整基金の取り崩しにより補い、収支均衡予算を編成しました。

しかし、新型コロナウイルス感染症により、地域経済は大きな打撃を受け、税収が大幅に落ち込むなど、厳しい状況が続くことが懸念されるため、本市の財政状況にどの程度影響を及ぼすのかを見極めていく必要があるものと考えています。

今後においては、新型コロナウイルス感染症対策を最優先に講じていくとともに、財政調整基金の取り崩しなどの財源対策に頼らない収支均衡予算の編成を目指し、中長期的な収支見通しを立てた上で、財政健全化の取り組みを継続していきます。

◆お問い合わせは、財政課 ☎④111内線231523、FAX③0675へどうぞ。

＃ もっと
ふるさと納税を

ふるさと納税の納税額を増やすために、小樽の魅力をもっと全国に発信してほしい。

👉 答ええます
お答えします

今年度より、インターネット上でふるさと納税を行うサイトを追加する準備をするなど、ふるさと納税収入の増額を図っているところです。

※「ふるさとチョイス」に加え、9月11日より「さとふる」でも受け付けできるようになりました。

（契約管財課 ☎ 4111 内線 235、FAX ☎ 0675）



「おしゃべりひろば」は、市へ寄せられたさまざまなご意見や「市長への手紙」の内容などを紹介するコーナーです。

広報を読んで感じたことなどを電話やファクス、手紙、メールでお寄せください。

小樽市総務部広報広聴課
〒047-8660
小樽市花園2丁目12番1号
☎ ☎ 4111 内線 394、FAX ☎ 4331
✉ kotyo@city.otaru.lg.jp

🚗 駐車場を
作ってほしい

小樽公園付近の駐車場を整備してほしい。せっかくの公園や体育館、市民会館が利用しにくいのでは。



▲解体工事中の旧緑小学校

🖥 インターネット
以外での情報発信を

私の家庭では、インターネットを見られる環境にありません。年金などで生活をしている高齢者が多い小樽市では、最新の情報を得るためにわざわざお金のかかるインターネット環境を整える方は多くないと思います。大事な

👉 答ええます
お答えします

現在解体工事を進めている旧緑小学校の跡地を公園駐車場として利用できるよう、整備内容を検討していきます。

（公園緑地課 ☎ 4111 内線 349、FAX ☎ 3963）

📄 乳製品アレルギーに
対応してほしい

小学校に通う娘が乳製品アレルギーです。現在の学校給食は卵アレルギーには対応しているようですが、乳製品アレルギーには対応していません。皆がおいしそうにデザートのプリンやタルトを食べているときも、一人何も食べずに、早く給食が終わらないかと待っているそうです。全て

小樽市夜間急病センターと日曜・祝日昼間の救急当番病院・医院は、初期救急医療機関として、急病の方のために応急的な処置を行っています。

👉 答ええます
お答えします

現状では、牛乳の代わりに麦茶を提供するほか、揚げ物や焼き物、デザートなどは、なるべく乳成分の含まないものを選定し、献立編成でも乳製品の使用を減らすなどの配慮をしているところです。また、調理業務委託の更新に向けて、乳製品アレルギー対応を検討していきます。

（学校給食センター ☎ ☎ 9449、FAX ☎ 3001）

国勢調査 締め切りは10月7日(水)です

国勢調査は、10月1日現在、日本に住んでいる全ての人および世帯が対象です。調査書類が届いていない方は、小樽市実施本部までお知らせください。

調査書類を確認したら、10月7日(水)までに、インターネットまたは郵送で回答してください（右の囲みを参照）。

国勢調査で得た情報は、雇用対策や生活環境の整備などに活用されます。そのため、正しい統計結果が必要となりますので、できるだけ正確な回答をお願いします。

◆詳細 国勢調査小樽市実施本部(企画政策室内) ☎ ☎ 4111 内線 276、FAX ☎ 6727

インターネットで回答

- 1 検索サイトから「国勢調査オンライン」と検索してください
- 2 郵便受けに配布された「インターネット回答利用ガイド」に記載されている「ログインID」と「アクセスキー」を入力し、ログインしてください
- 3 画面の案内に沿って回答し、最後にパスワードを設定して、データを送信したら終了です

郵送で回答

- 1 郵便受けに配布された「調査票の記入のしかた」に沿って、黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入してください
- 2 郵送提出用の封筒(切手不要)に調査票を入れて封をしたら、郵便ポストに投函して終了です

呼吸が苦しい
胸や腹、頭が激しく痛むなど



→こんなときは急病センターへ
(動けないときは救急車を)

「日中に受診できない」「待ち時間が少なそう」などの理由での利用は避けましょう！

発熱の症状があるときは

発熱者が受診するときは、救急当番病院・医院では、新型コロナウイルス感染症の院内感染防止対策として、発熱者とそのほかの方々が接触しないよう、事前の準備が必要となります。また、夜間急病センターの発熱者専用部屋は1部屋しかありませんので、複数

小樽市夜間急病センター
☎ ☎ 4618へご連絡ください。

救急当番病院・医院
☎ 各医療機関へご連絡ください。当番病院・医院と連絡先は、小樽市医師会ホームページまたは小樽市夜間急病センターテレホンサービス(☎ ☎ 4618)で確認できます。

数の発熱者が来院すると長時間お待ちになることがあります。

そのため、発熱の症状があるときに受診する場合は、必ず事前に電話連絡(左の囲みを参照)をお願いします。

◆お問い合わせは、保健所保健総務課 ☎ ☎ 3117、FAX ☎ 1469 へどうぞ。

医師や看護師、救急車などの限りある救急医療を救急治療が必要な人に行き渡らせるためには、皆さんの適正な利用が必要です。そこで、救急医療の適正な利用についてお知らせします。

夜間急病センター・救急当番病院は
正しく利用しましょう



応急給水の手順を確認

8月28日、勝納埠頭で、小樽市総合防災訓練を行いました。これは、大規模災害に対する協力体制の強化や防災技術の向上を図るために毎年行っているものです。訓練では、電気・ガス・水道といったライフラインの復旧作業などが行われ、参加した皆さんは、災害時の対応を一つ一つ確認していました。



渡哲也氏をしのんで

8月10日に逝去された石原軍団の渡哲也氏をしのび、新海金物店でテレビドラマ「西部警察」の上映会が行われています。この上映会は、午前9時～午後5時に毎日行っており、今年いっぱいかけて西部警察の全話が上映される予定です。観覧していた皆さんは、渡哲也氏を懐かしみながらドラマに見入っていました。



「あいうえお」から教えます

9月2日、生涯学習プラザで日本語教室を行いました。今年度の初回となるこの日は、ロシアやイギリス、中国などから来た市内に住む6人が受講。ひらがなの読み書きや日常会話で使えるフレーズなどを熱心に学んでいました。この教室は、11月25日までの毎週水曜日に開催しています。



旬の野菜にわくわく♪

9月7日、おたる自然の村で秋の収穫体験を行いました。この日は2組の家族が参加し、北あかりなど3種類のじゃがいもと、かぼちゃ、とうもろこしを収穫しました。参加した家族は、収穫時期の目安や収穫方法について自然の村職員から学びながら、楽しそうに野菜を収穫していました。

「広報おたる」に掲載したあなたの写真を差し上げます。ご希望の方はお申し出ください。



小樽地域雇用創造協議会で行うセミナーのお知らせ

人材育成メニュー (求職者・創業希望者向け)

創業支援セミナー「小樽商人（あきんど）塾」	
創業に当たっての心構えや資金、経営計画、事業計画の立て方などを学びます。	
11月4日(木)	創業に必要な心構え／関 智英氏（関パートナーズオフィス代表）
11月11日(木)	創業者に必要な知識／関 智英氏（関パートナーズオフィス代表）
11月18日(木)	マーケティング戦略／関 智英氏（関パートナーズオフィス代表）
11月25日(木)	事業計画を作ろう 理論編／小西 麻衣氏（小西経営デザイン研究所代表）
12月2日(木)	事業計画を作ろう 実践編／小西 麻衣氏（小西経営デザイン研究所代表）
12月9日(木)	事業計画を作ろう グループワーク編／関 智英氏（関パートナーズオフィス代表）・小西 麻衣氏（小西経営デザイン研究所代表）
※時間はいずれも午後6時15分～8時45分	

食関連産業で求められる人材育成講座	
食品流通や品質管理などの知識を習得し、商品開発に必要なノウハウを学びます。	
11月9日(月)	インバウンドが目を向ける英語のポップとは／昆野 恵久美氏（㈱アカデミア取締役）
11月16日(月)	商品を買いたくなるWEBページとは／上木 加織氏（㈱ウェブプロモートディレクター）
11月30日(月)	“魅力あるモノ”を人に伝えるテクニック／青山 千景氏（フリーアナウンサー）
12月7日(月)	小樽ブランド商品の開発／高橋 琢真氏（うんがぷらす㈱代表取締役）
12月14日(月)	食の多様性を知る～サービス業での経験と和食の取組より／米山 佳宏氏（㈱温泉宏楽園おたる宏楽園専務取締役）
※時間はいずれも午後6時30分～8時30分	

観光関連産業で求められる人材育成講座	
観光マーケティングやプロモーション手法などの知識を習得し、商品開発のノウハウを学びます。	
11月19日(木)	実践！観光マーケティング／近藤 公彦氏（小樽商科大学副学長）
11月26日(木)	SNSで発信する観光プロモーション／上木 加織氏（㈱ウェブプロモートディレクター）
12月3日(木)	英語でのビジネス術／昆野 恵久美氏（㈱アカデミア取締役）
12月10日(木)	最上級のおもてなし接客術／青山 千景氏（フリーアナウンサー）
12月17日(木)	地域ブランドの活かし方／高野 宏康氏（小樽商科大学博士）
※時間はいずれも午後6時30分～8時30分	

10月から開催する、雇用機会の拡大を目的としたセミナー（事業主・従業員・創業希望者向け）、能力開発や人材育成を目的としたセミナー（求職者・創業希望者向け）についてお知らせします。

会場はいずれも小樽経済センターで、受講は無料です。申し込みは事前に小樽地域雇用創造協議会事務局へ。

◆お問い合わせは、小樽地域雇用創造協議会事務局 ☎①7881、FAX①7882、または商業労政課 ☎③4111内線262、FAX③7432へ。

雇用拡大メニュー (事業主・従業員・創業希望者向け)

地域が生み出す食の力向上セミナー	
食品流通や衛生管理などについて学び、地域の特産品や自社の強みを生かした食の高付加価値化を目指します。	
10月6日(火)	マーケティングからの商品開発・販路提案（菓子編）／蒔田 義一氏（アグリフード企画 代表 地域活性化コーディネーター）
10月13日(火)	マーケティングからの商品開発・販路提案（水産加工編）／蒔田 義一氏（アグリフード企画 代表 地域活性化コーディネーター）
10月20日(火)	マーケティングからの商品開発・販路提案・ブランド（小売編）／蒔田 義一氏（アグリフード企画 代表 地域活性化コーディネーター）
10月27日(火)	一般衛生管理とHACCPの実施／大兼久 巧氏（㈱クロックワークHACCP支援事業部主任）
11月10日(火)	食品表示について／大兼久 巧氏（㈱クロックワークHACCP支援事業部主任）
※時間はいずれも午後6時30分～8時30分	

地域の観光力向上セミナー	
小樽観光の現状認識を深めるとともに、地域の観光資源を活用した魅力的な商品・店舗づくりのノウハウを学びます。	
11月13日(金)	小樽における今後のインバウンド観光客対応について／内田 純一氏（小樽商科大学教授）
11月20日(金)	おもてなし向上 まずはこれだけ！／馬上 千恵氏（M's English接客コンサルタント）
11月27日(金)	おもてなし向上 語学が苦手でも大丈夫！／馬上 千恵氏（M's English接客コンサルタント）
12月4日(金)	住んで良し、訪れて良しの観光地域づくり／鈴木 宏一郎氏（㈱北海道宝島旅行社代表取締役社長）
12月11日(金)	北海道はアドベンチャートラベルのメッカとなる！／鈴木 宏一郎氏（㈱北海道宝島旅行社代表取締役社長）
※時間はいずれも午後6時30分～8時30分	